

< 資料 4 >

11/22 開催 公認会計士社外役員ネットワーク特別セミナー 「ガバナンス改革は形式から実質へ」について

2018年11月29日

2018年11月22日に、公認会計士会館ホールにおいて『公認会計士社外役員ネットワーク特別セミナー「ガバナンス改革は形式から実質へ 企業価値向上に資する独立社外役員の役割」』が開催されました。当日は、約500人が参加し、その模様は全国の他会場へも中継されました。

関根 愛子会長のオープニング挨拶に続き、2つの基調講演が行われました。最初に公認会計士社外役員ネットワーク代表幹事である藤沼 亜起氏から、「ガバナンス改革は形式から実質に～社外役員10年の経験を踏まえて～」と題して、これまで蓄積されたご経験を基づきご講義いただきました。続いてアサヒグループホールディングス株式会社代表取締役会長の泉谷 直木氏に、ガバナンス改革を先駆的に進めてこられたお立場から、「ガバナンス改革第3幕の始まり」についてご講演いただきました。

そして、後半のパネルディスカッションでは、「企業と投資家との対話を支える独立社外役員」と題し、パネリストとして泉谷 直木氏、井口 謙二氏（ニッセイアセットマネジメント株式会社 チーフ・コーポレート・ガバナンス・オフィサー 上席運用部長（投資調査） ICGN 理事）、江川 雅子氏（一橋大学大学院 経営管理研究科 経営管理専攻 教授）が登壇し、内山 英世氏（公認会計士社外役員ネットワーク 幹事）をモデレーターとして、熱心な議論が交わされました。



なお、セミナー概要及び当日のプログラムにつきましては、当協会ウェブサイトに掲載しておりますので、下記リンク先からご確認ください。



(<https://jicpa.or.jp/news/information/2018/20181129bja.html>)

以 上